

第3期中期目標期間終了時の検討（評価結果・取組状況の概要）

1 各年度評価及び見込評価結果の概要（評価委員会評価）

(1) 全体評価・項目別評価結果

	全体評価	項目別評価			
		大学の教育研究等の質の向上に関する目標	法人の経営に関する目標	自己点検・評価及び情報の提供に関する目標	その他業務運営に関する重要目標
R1	順調に進んでいる	順調に進んでいる	順調に進んでいる	順調に進んでいる	順調に進んでいる
R2	順調に進んでいる	順調に進んでいる	順調に進んでいる	順調に進んでいる	順調に進んでいる
R3	順調に進んでいる	順調に進んでいる	順調に進んでいる	順調に進んでいる	順調に進んでいる
R4	順調に進んでいる	順調に進んでいる	順調に進んでいる	順調に進んでいる	順調に進んでいる
見込評価	良好である	良好である	良好である	良好である	良好である

(2) 各項目の評価結果の状況

項目	教育研究等				法人経営			自己点検		その他		計
	教育	研究	地域貢献	グローバル化	業務運営の改善	財務内容の改善	施設・設備	評価の充実	情報公開・ 広報の充実	安全管理	社会的責任	
項目数	41	12	8	5	7	3	1	1	1	2	3	84
R1	SS	1										1
	S		3				1		1			5
	A	38	9	8	5	7	2	1	1	2	3	76
	B	2										2
	C											0
R2	SS											0
	S	5	3									8
	A	36	9	8	5	7	3	1	1	1	2	76
	B											0
	C											0
R3	SS											0
	S	4	2	1	1							8
	A	36	10	7	4	7	3	1	1	1	2	75
	B	1										1
	C											0
R4	SS											0
	S	1	2									3
	A	37	10	8	4	7	2	1	1	1	2	76
	B	3			1		1					5
	C											0
見込評価	SS											0
	S	4	2									6
	A	35	10	8	4	7	3	1	1	1	2	75
	B	2			1							3
	C											0

分野	No	中期計画の項目	評価結果					特記事項 (SまたはB評価の理由/意見・指摘の内容など)	数値目標または成果指標の達成状況		
			R1	R2	R3	R4	見込		指標	目標値 (R6年度末)	R4実績値
教育課程と教育方法	1	全学的に取り組む教養教育	A	A	A	A	A				
	2	専門教育(学士課程)薬学部	A	A	A	A	A				
	3	専門教育(学士課程)食品栄養科学部	A	A	A	A	A				
	4	専門教育(学士課程)国際関係学部	A	A	A	A	A				
	5	専門教育(学士課程)経営情報学部	A	A	A	A	A				
	6	専門教育(学士課程)経営情報学部	A	A	A	A	A				
	7	専門教育(学士課程)看護学部	A	A	A	A	A				
	8	専門教育(大学院課程)薬食生命科学総合学府	A	A	A	A	A				
	9	専門教育(大学院課程)国際関係学研究科	A	A	A	A	A				
	10	専門教育(大学院課程)経営情報イノベーション研究科	A	A	A	A	A				
	11	専門教育(大学院課程)看護学研究科	A	S	A	A	A	S 看護実践教育センターによるリカレント教育の拡充開始			
	12	一般教育(短期大学部)	A	A	A	A	A				
	13	専門基礎教育・専門教育(短期大学部)	A	A	A	A	A				
	14	国家試験対応(薬剤師)	SS	A	A	A	A	SS 薬剤師の合格率100%の達成	薬剤師国家試験の合格率	90%	95.1%
	15	国家試験対応(管理栄養士)	A	S	S	A	A	S 管理栄養士の合格率100%(R3まで6年連続)	管理栄養士国家試験の合格率	100%	95.6%
	16	国家試験対応(看護師、保健師、助産師)	A	A	A	B	A	B 看護師、保健師、助産師の合格率目標の未達成	看護師国家試験の合格率	100%	98.4%
	17	国家試験対応(歯科衛生士、介護福祉士)	A	S	S	S	S	S 歯科衛生士の合格率100%(R4まで7年連続) 介護福祉士の合格率100%(R4まで4年連続)	保健師国家試験の合格率	全国平均以上	94.7%
	18	国家試験対応(栄養教諭、理科教諭、幼稚園教諭、保育士)	A	A	A	A	A		助産師国家試験の合格率	100%	83.3%
	19	成績評価方法の明示及び改善	A	A	A	A	A		歯科衛生士国家試験の合格率	100%	100%
	20	特色ある教育の推進(地域理解とグローバルな視野の醸成)	A	A	A	A	A		介護福祉士国家試験の合格率	全国平均以上	100%
	21	特色ある教育の推進(英語教育、グローバル人材の育成)	A	A	A	A	A				全国平均81.7%
	22	特色ある教育の推進(国際関係学部における英語教育)	A	S	S	A	S	S TOEIC L&R IPテストのスコア目標(国際関係学部)の達成	TOEIC L&R IPテスト(国際関係学部)	800点以上 10%以上 730点以上 15%以上 600点以上 50%以上	9.5% 22.9% 67.0%
	23	特色ある教育の推進(学部間等で連携した融合的な教育)	A	A	A	A	A				
	24	多様な教育方法の拡充(学士課程、短期大学部)	A	A	A	A	A				
	25	多様な教育方法の拡充(大学院課程)	A	A	A	A	A				
	26	多様な教育方法の拡充(国際的な遠隔教育)	A	A	A	A	A				
入学者受入れ	27	各学部・大学院における定員充足	B	A	B	B	B	B 大学院における定員未充足 特に博士/博士後期課程における大幅な定員未充足 →教学・経営の両側面からの対応策の検討、早急な大学院全体の将来構想の議論が必要	大学院入学定員充足率(修士)	100%	100.9%
	28	積極的な入試広報	A	A	A	A	A		大学院入学定員充足率(博士)	100%	56.8%
	29	高大接続改革対応、入試体制の整備・改革	B	A	A	B	B	B 出題ミスの原因とする入試ミスの発生(R1及びR4、計3回)	志願倍率	過去3年平均以上	5.6倍 R2~4平均5.1倍
教育の実地体制等	30	教育の円滑な実施体制の整備、短期大学部の将来構想検討	A	A	A	A	A				
	31	施設・設備の適切な改修・更新	A	A	A	A	A				
	32	図書館の資料・環境整備	A	A	A	A	A				
	33	情報システム・ネットワークの適切な更新・改善	A	A	A	A	A				
	34	教育の質保証の検証及び向上	A	A	A	A	A				
	35	教員の資質向上、FD研修の実施	A	A	A	A	A		FD研修参加率	75%以上	87.6%
	36	学生による授業評価等による教育活動の改善	A	A	A	A	A				
学生への支援	37	学生意見に基づく学習・生活等の支援の充実	A	S	S	A	A	S コロナ禍における奨学金拡充や物資支給等の学生支援の実施			
	38	学生の身体的・精神的な健康の増進、疾病予防	A	A	A	A	A				
	39	留学生の学生生活支援	A	A	A	A	A				
	40	キャリア・就職の支援(学部・大学院)	A	A	A	A	S	S 全国平均を上回る高い就職率の期間を通じた達成	就職率(大学・大学院)	100%	99.0%
	41	キャリア・就職の支援(短期大学部)	A	A	A	A	S	S 全国平均を上回る高い就職率の期間を通じた達成	県内就職率(大学・大学院・短大)	過去3年平均以上	59.7% R1~3平均62.3%

分野	No	中期計画の項目	評価結果					特記事項 (SまたはB評価の理由/意見・指摘の内容など)	数値目標または成果指標の達成状況				
			R1	R2	R3	R4	見込		指標	目標値 (R6年度末)	R4実績値		
研究	研究成果の方向性・ 実施体制等	42 研究推進 (薬学部・薬学研究院)	S	S	A	A	A	S	最高水準の国際学術誌への成果掲載、大学発ベンチャー企業設立				
		43 研究推進 (食品栄養科学部・食品栄養環境科学研究院)	A	A	A	A	A						
		44 研究推進 (国際関係学部・国際関係学研究科)	A	A	A	A	A						
		45 研究推進 (経営情報学部・経営情報イノベーション研究科)	S	S	A	A	A	S	ツーリズム研究センターによる賀茂地域等での活動の展開				
		46 研究推進 (看護学部・看護学研究科)	A	A	A	A	A						
		47 研究推進 (学際的研究、グローバル地域センター)	A	A	A	A	A						
		48 研究推進 (短期大学部)	A	A	A	A	A						
		49 積極的な知的財産の権利化、知財教育	A	A	A	A	A						
		50 研究成果の国内外への情報発信	A	A	A	A	A			機関リポジトリ論文登録件数	計200件以上 (R6年度末)	23件 R1~4計164件	
	実施体制等	51 研究活動の検証・改善、外部資金の獲得	S	S	S	S	S	S	外部資金の獲得金額・件数の期間を通じた目標達成	外部資金の獲得金額	1~2期平均超 885,433千円	935,738千円	
52 国内外の機関や企業と連携した研究の推進		A	A	A	A	A			外部資金の獲得件数	1~2期平均超 354件	439件		
53 研究機器の計画的な整備		A	A	A	A	A							
地域貢献	地域との 連携	54 健康長寿社会づくりに向けた地域貢献活動の展開	A	A	A	A	A						
		55 県内自治体・NPO法人の活動との連携の推進	A	A	S	A	A	S	地域社会と協働したSDGs推進活動の展開				
		56 他大学や高等学校との連携の推進	A	A	A	A	A						
	資源の 還元	57 県民への学習機会の提供	A	A	A	A	A			公開講座の参加者数	年間延べ 1,800人以上	オンライン 3,839人	
		58 グローバル地域センターにおける活動成果の地域還元	A	A	A	A	A			社会人向け学習講座 受講者の満足度	上位2段階 80%以上	94.0%	
	学生参画	59 学生による社会貢献活動の取組の推進	A	A	A	A	A			コミュニティフェロー 認定者数	計300人 (R6年度末)	91人 R1~4計405人	
	体制整備	60 地域志向研究の支援の充実、教職員の意識向上	A	A	A	A	A			地域志向研究件数	対前年増	13課題 (R3:24課題)	
		61 社会貢献のための学内施設の持続的整備	A	A	A	A	A						
	グローバル化	人材の 育成	62 留学生の確保及び育成	A	A	S	A	A	S	国際学生寮の整備、学生による自律的な運営体制の構築	留学生等受入人数	140人/年 (R6年度末)	79人
										留学生への満足度アンケート	上位2段階 70%以上	77.2%	
									海外派遣参加学生人数	第2期平均 34人以上	渡航23人 オンライン6人		
63 留学 (派遣及び受入) に関する教育・支援体制の強化		A	A	A	A	A							
教育 活動 研究		64 海外協定校等との交流の拡充	A	A	A	B	B	B	海外大学との新規交流協定締結校数の目標未達成	海外大学との新規交流協定 締結校数	6校 (R6年度末)	R1~4計2校	
		65 教員の海外派遣・受入による教育・研究活動の支援	A	A	A	A	A			国際的シンポジウム等への 海外研究者の参加者数	75人以上	対面219人 オンライン453人	
体制整備	66 グローバル化推進体制の強化	A	A	A	A	A							

分野	No	中期計画の項目	評価結果					特記事項 (SまたはB評価の理由/意見・指摘の内容など)	数値目標または成果指標の達成状況			
			R1	R2	R3	R4	見込		指標	目標値 (R6年度末)	R4実績値	
法人経営	業務運営の改善	67	事務局体制の見直し、IR機能の構築と活用	A	A	A	A	A	理事長が学長を兼ねる体制におけるガバナンスの確保への留意 大学全体の中長期的な方針の検討・策定の必要性			
		68	他大学との連携の推進、教育研究組織の見直し	A	A	A	A	A				
		69	教員と職員の連携強化、生産性の高い業務運営の実現	A	A	A	A	A		時間外勤務時間数 (総時間数)	対前年減	R3 : 30,348時間 R4 : 32,318時間
		70	教員及び法人固有職員の人事制度の運用と改善	A	A	A	A	A		法人固有職員の採用割合	法人化時の 県派遣職員の 6割=約40人 (R6年度末)	33人 (法人化時の 県派遣職員の 48.6%)
		71	職員の職務能力の向上	A	A	A	A	A				
		72	コンプライアンス遵守の徹底	A	A	A	A	A				
		73	内部監査による法人業務の適正化	A	A	A	A	A				
	財務運営の改善	74	競争的研究資金、寄附金、施設使用料等の自己収入の確保	S	A	A	A	A	S 外部研究資金、県補助金等の獲得による自己収入の増加			
		75	安全かつ効率的な資金運用・管理	A	A	A	A	A				
		76	効率的な予算の執行	A	A	A	B	A	B 高騰した光熱費以外の管理的経費の増加(前年度比)	管理的経費の削減 (義務的経費除く)	一般管理費 対前年度△1%	R3 : 642,603千円 R4 : 746,667千円
施設・設備	77	計画的な施設整備及び維持保全	A	A	A	A	A					
自己点検	評価	78	自己点検・評価システムの改善、各種評価結果の活用	A	A	A	A	A				
	情報公開 広報	79	適正な情報公開の実施、積極的な国内外への情報発信	S	A	A	A	A	S 進学情報Webサイトへの掲載などによる情報発信の強化			
その他	安全管理	80	学生・教職員の安全確保と健康保持	A	A	A	A	A				
		81	危機管理体制の充実	A	A	A	A	A				
	社会的責任	82	各種ハラスメントの防止・救済対策の強化	A	A	A	A	A				
		83	男女共同参画推進、ダイバーシティの実現	A	A	A	A	A	育児休業取得	女性教職員 100%	100%	
										男性教職員 計2人以上	R1~4計5人	
	育児休業以外の育児に関する 諸制度の利用者	計5人以上	R1~4計17人									
84	環境教育・啓発活動の推進、エコキャンパスの実現	A	A	A	A	A						

3 第3期中期計画の数値目標及び運営費交付金に反映する成果指標の達成状況

No.	分野	成果指標	県設定	目標 目標 難度	目標 (県設定を除き 県大第3期中期計画)	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績
1	教育	薬剤師国家試験の合格率【薬学部】			90%	100%	93.7%	95.0%	95.1%		
2		管理栄養士国家試験の合格率【食品栄養科学部】			100%	100%	100%	100%	95.6%		
3		看護師国家試験の合格率			100%	99.1%	100%	97.5%	98.4%		
		保健師国家試験の合格率			全国平均以上	95.9% (全国平均96.3%)	98.9% (全国平均97.4%)	96.9% (全国平均93.0%)	94.7% (全国平均96.8%)		
		助産師国家試験の合格率【看護学部・看護学研究科】			100%	100%	100%	100%	83.3%		
4		歯科衛生士国家試験の合格率【歯科衛生学科】			100%	100%	100%	100%	100%		
5		介護福祉士国家試験の合格率【社福学科 介護専攻】			全国平均以上	100% (全国69.9%)	100% (全国71.0%)	100% (全国平均72.3%)	100% (全国平均81.7%)		
6		大学院入学定員充足率(修士)		困難	100%	77.5%	109.9%	98.2%	100.9%		
7		大学院入学定員充足率(博士)		困難	100%	79.5%	95.5%	56.8%	56.8%		
8		志願倍率	○		過去3年平均以上	一般入試(大学・短大) 大学:4.9倍 (H29~31入試 平均 5.8)	一般選抜(大学・短大) 大学:5.5倍 (H30~R2入試 平均 5.2)	一般選抜(大学・短大) 大学4.8倍 (R1~3入試 平均 5.4)	一般選抜(大学・短大) 大学 5.6倍 (R2~4入試 平均 5.1)		
9	FD研修参加率			75%以上	77%	88%	92%	87.6%			
10	就職率(大学・大学院、短大)			100%	大学、大学院全体99% 短大100%	大学、大学院全体98.4% 短大98.3%	大学、大学院全体98.4% 短大99.1%	大学、大学院全体99.0% 短大99.0%			
11	グローバル化	留学生等受入人数		困難	140人(2024年度で達成) ※毎年10人程度増加が目安	100人(R元.5.1) →104人(R2.5.1)	104人(R2.5.1) →91人(R3.5.1)	91人(R3.5.1) →91人(R4.5.1)	91人(R4.5.1) →79人(R5.5.1)		
12		留学生への満足度アンケート			上位2段階70%以上	82.2%	97.1%	88.5%	77.2%		
13		海外派遣参加学生人数			第2期平均以上 (H25~30平均34人)	29人	0人 (オンラインセミナー等 代替の取組102人)	8人	渡航による派遣 23人 (オンライン参加 6人(外数))		
14		海外大学との新規交流協定締結校数			6校(2024年度で達成) ※毎年1校新規締結が目安	1校	1校	0校	0校 (R1~4累計:2校)		
15		国際的シンポジウム等への海外研究者の参加者数			75人以上	82人	オンライン開催 178人	オンライン開催 271人	対面219人 オンライン453人 計672人		
16		TOEIC L&R IPテスト (国際関係学部)		困難 (全達成)	800点以上 10%以上	4.6%	12.4%	13.9%	9.5%		
				730点以上 15%以上	12.0%	26.8%	26.1%	22.9%			
				600点以上 50%以上	47.4%	64.9%	66.1%	67.0%			
17		機関リポジトリ論文登録件数			200件以上(2024年度で達成) ※毎年35件程度登録が目安	54件	41件	46件	23件 (R1~4累計:164件)		
18		研究	外部資金の獲得金額		困難	第1期~2期の年度平均超 (H19~30平均 885,433千円)	946,598千円	1,022,480千円	1,099,229千円	935,738千円	
19	外部資金の獲得件数				第1期~2期の年度平均超 (H19~30平均 354件)	409件	392件	394件	439件		
20	地域貢献	公開講座の参加者数			年間延べ1,800人以上	1,971人 (うち市連携分582人)	オンライン開催 2,986人 (うち市連携分156人)	オンライン開催 4,705人 (うち市連携分584人)	オンライン開催 3,839人 (うち市連携分534人)		
21		社会人向け学習講座受講者の満足度			上位2段階80%以上	93%	91.8%	96.0%	94.0%		
22		コミュニティフェロー認定者数			300人(2024年度で達成) ※年50人程度認定が目安	147人	94人	73人	91人 (R1~4累計:405人)		
23		地域志向研究件数	○		対前年増	25課題 (H30:21課題)	25課題 (R1:25課題)	24課題 (R2:19課題)	13課題 (R3:24課題)		
24		県内就職率(大学・大学院・短大)	○		過去3年平均以上	56.8% (H28~30平均63.5%)	64.3% (H29~R1平均61.4%)	64.8% (H30~R2平均61.7%)	59.7% (R1~3平均62.3%)		
25	法人経営その他	法人固有職員の採用割合			法人化時県派遣職員の3割※ 程度(H30末20人程度) ※第3期末は6割を目標	27人 (法人化時派遣職員の42.6%) (H31.4.1時点)	29人 (法人化時派遣職員の42.6%) (R2.4.1時点)	31人 (法人化時派遣職員の45.6%) (R3.4.1時点)	33人 (法人化時派遣職員の48.6%) (R4.4.1時点)		
26		管理的経費の削減			一般管理費(義務的経費除 く) 対前年度△1%	H30:699,787千円 →R1:676,635千円 (対前年度△3.3%)	R1 676,635千円 →R2 625,417千円 (対前年度△7.6%)	R2 625,417千円 →R3 642,603千円 (対前年度+2.7%)	R3 642,603千円 →R4 746,667千円 (対前年度+16.2%)		
27		育児休業取得			女性教職員100%	100%	100%	100%	100%		
					男性教職員 期間累計2人以上	1人 (累計1人)	3人 (累計4人)	2人 (累計7人)	1人 (累計5人(実人員))		
28		育児休業以外の育児に関する諸制度の利用者			期間累計 5人以上	6人 (累計6人)	8人 (累計14人)	12人 (累計24人)	6人 (期間累計17人(実人員))		
29	時間外勤務時間数(総時間数)	○		対前年減	H30:30,476時間 →R1:30,412時間 (減少)	R1:30,412時間 →R2:33,119時間 (増加)	R2:33,119時間 →R3:30,348時間 (減少)	R3:30,348時間 →R4:32,318時間 (増加)			